2026年10月期 第２四半期 決算説明会

2026年6月16日
パーク２４株式会社
代表取締役社長CEO　西川 光一

PARK24 GROUP

東証プライム市場　4666
Ticker Symbol　PKCOY

© PARK24 CO., LTD

I. 上期 連結実績

II. セグメント別 実績

III. 財務状況

IV. 業績予想修正

【語句の定義】
- 上期＝第２四半期(中間) 連結累計期間
- 修正計画＝`26年3月17日発表の修正計画
- 再修正計画＝`26年6月15日発表の修正計画

© PARK24 CO., LTD

売上高・経常利益ともに修正計画を超過

- ▶ 売上高 2,022億円 (修正計画差+7億円)　：駐車場事業国内・海外のサービス稼働は堅調に推移し、概ね修正計画どおりの進捗
- ▶ 経常利益 157億円 (同+12億円)　：英国事業再編等によるのれん等の償却費(本社コスト)の減少もあり、修正計画を超過
- ▶ 親会社株主に帰属する中間純利益 296億円 (同+486億円)　：英国事業再編等に係る特別損失の軽減、税効果の早期実現により、修正計画を大幅に超過 (次ページご参照)

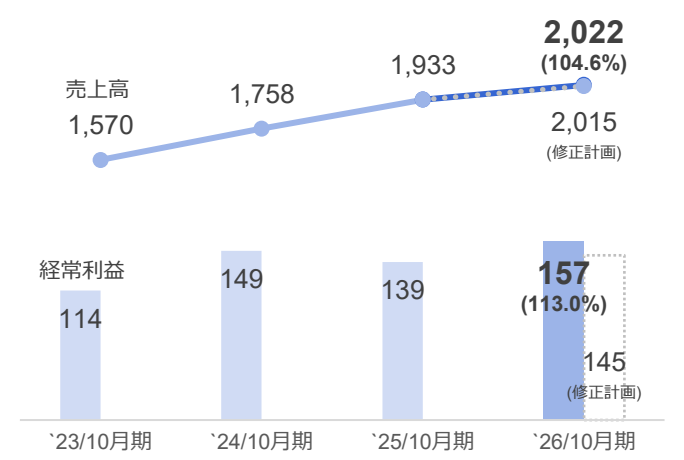
(下段：前年同期比・修正計画差)

【表-1】上期 連結損益計算書 (億円)

	`24/10月期	`25/10月期	**`26/10月期**	
	実績	実績	**実績**	修正計画
売上高	1,758 (112.0%)	1,933 (110.0%)	**2,022** **(104.6%)**	2,015 +7
営業利益	166 (110.3%)	157 (94.8%)	**172** **(109.6%)**	162 +10
経常利益	149 (130.5%)	139 (92.8%)	**157** **(113.0%)**	145 +12
親会社株主に帰属する中間純利益	90 (112.9%)	49 (55.3%)	**296** **(595.3%)**	▲190 +486

(下段：前年同期比)

【グラフ-1】上期 売上高・経常利益 (億円)



© PARK24 CO., LTD

英国事業再編(P14 ご参照)に係る損失が軽減したとともに、同再編に係る税効果が早期に実現したため、親会社株主に帰属する中間純利益が上振れ

【表-2】`26/10月期 上期 修正計画差 詳細 (億円)

	実績	修正計画	修正計画差
経常利益	157	145	+12
特別損益	▲111	▲280	+168
英国事業再編に係る損失 (関係会社整理損)	**▲87**	**▲250**	**+162**
SG事業売却損 (関係会社株式売却損)	▲33	▲30	▲3
その他 特別損益	+8	0	+8
税引前 中間純損益	45	▲135	+180
法人税等	+251	▲55	+306
英国事業再編等に係る税効果 (法人税等調整額(益))	**+310**	**0**	**+310**
その他 法人税等	▲59	▲55	▲4
親会社株主に帰属する中間純利益	296	▲190	+486

・連結範囲から除外する純資産を精査した結果、損失が軽減

・修正計画上、第４四半期に計上を見込んでいたものの、英国子会社清算結了の蓋然性が高まったこと等を踏まえ、第２四半期で税効果を計上

© PARK24 CO., LTD

駐車場事業国内・海外は売上高・事業利益ともに修正計画を超過、モビリティ事業は修正計画未達
事業開発(タイムズプラットフォームサービス=TPL)は順調に規模を拡大

(下段：前年同期比・修正計画差)

【表-3】上期 セグメント別 売上高 (億円)

	`24/10月期	`25/10月期	**`26/10月期**	
	実績	実績	**実績**	修正計画
売上高	1,758	1,933 (110.0%)	**2,022** **(104.6%)**	2,015 +7
駐車場事業国内	881	963 (109.3%)	**1,048** **(108.8%)**	1,042 +6
モビリティ事業	520	596 (114.8%)	**665** **(111.5%)**	690 ▲24
駐車場事業海外	384	408 (106.1%)	**338** **(83.0%)**	312 +26
事業開発(TPL)	-	-	**3** **(-%)**	5 ▲1
その他 (調整額等)	▲27	▲35	**▲34**	▲34 ▲0

(下段：前年同期比・修正計画差)

【表-4】上期 セグメント別 経常利益・事業損益 (億円)

	`24/10月期	`25/10月期	**`26/10月期**	
	実績	実績	**実績**	修正計画
経常利益	149	139 (92.8%)	**157** **(113.0%)**	145 +12
駐車場事業国内	175	173 (98.5%)	**179** **(103.5%)**	177 +2
モビリティ事業	64	58 (90.4%)	**58** **(101.4%)**	59 ▲0
駐車場事業海外	▲3	▲1 (-%)	**8** **(-%)**	5 +3
事業開発(TPL)	-	-	**1** **(-%)**	1 +0
その他 (本社コスト等)	▲87	▲90	**▲91**	▲97 +5

© PARK24 CO., LTD

I.　上期 連結実績

II.　セグメント別 実績

III.　財務状況

IV.　業績予想修正

【語句の定義】
- 上期＝第２四半期(中間) 連結累計期間
- 修正計画＝`26年3月17日発表の修正計画
- 再修正計画＝`26年6月15日発表の修正計画

© PARK24 CO., LTD

サービスの稼働は堅調に推移、売上高・事業利益ともに修正計画を超過

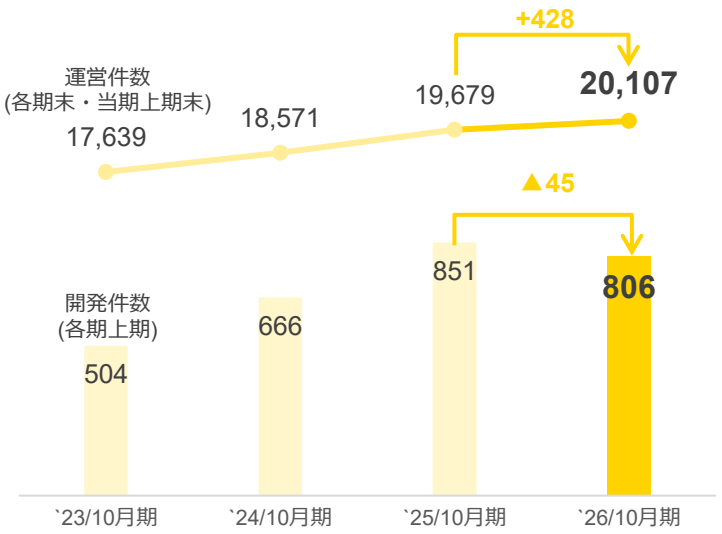
- 売上高 1,048億円 (修正計画差+6億円)・事業利益 179億円 (同+2億円)
- タイムズパーキング新規開発 806件・物件純増 428件：通期計画の新規開発1,800件・物件純増1,021件に向け、概ね順調な進捗
- 持続的成長に向けた投資(精算機の載替・カメラ式駐車場への転換)は、上期末時点で概ね計画どおりのペース、ただし第１四半期時点で遅れていたことによるランニングコスト低減や、想定以上のコスト削減効果で、損益計算書影響額のマイナスは修正計画より軽減

(下段：前年同期比・修正計画差)

【表-5】上期 売上高・事業利益 (億円)

	`24/10月期	`25/10月期	**`26/10月期**	
	実績	実績	**実績**	修正計画
売上高	881	**963** **(109.3%)**	**1,048** **(108.8%)**	1,042 +6
事業利益	175	**173** **(98.5%)**	**179** **(103.5%)**	177 +2
事業利益率	19.9%	**18.0%**	**17.1%**	17.0%
持続的な成長に向けた投資(損益計算書影響額)	▲3	**▲7**	**▲14**	▲17 +2
投資除き事業利益	179	**180** **(100.8%)**	**193** **(107.4%)**	194 ▲0
事業利益率	20.3%	18.7%	**18.5%**	18.6%

【グラフ-2】タイムズパーキング運営件数・開発件数 (件)



© PARK24 CO., LTD

サービスの稼働は軟調に推移、売上高・事業利益ともに修正計画を未達

- 売上高 665億円 (修正計画差▲24億円)・事業利益 58億円 (同▲0億円)
- タイムズカー総台数 84,114台 (前期末差+3,423台)　：需要の強い下期(夏休み)に向けて第２四半期に増車も、ペースは前期より緩和
- 会員 3,851千人(前年同期差+573千人)　：順調に増加も想定を下回るため、下期からの加速を図る

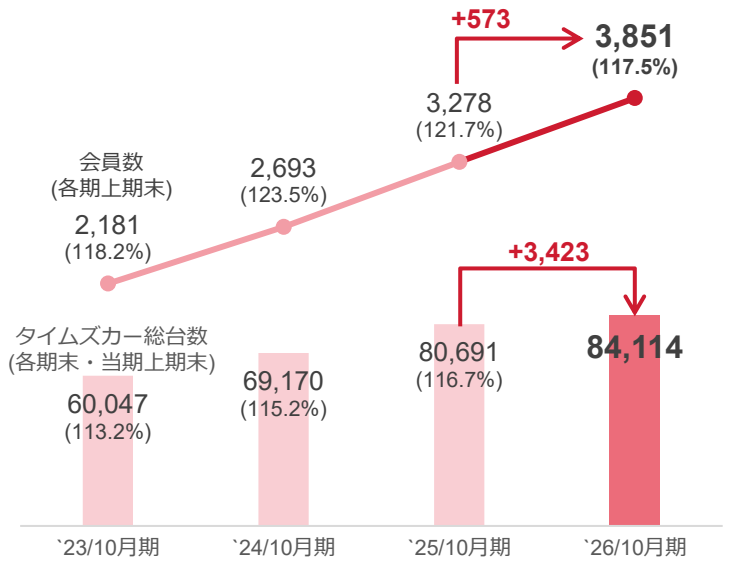
（下段：前年同期比・修正計画差）

【表-6】上期 売上高・事業利益 (億円)

	`24/10月期	`25/10月期	`26/10月期	
	実績	実績	**実績**	修正計画
売上高	520	596 (114.8%)	**665** **(111.5%)**	690 ▲24
サービス稼働	489	569 (116.3%)	**628** **(110.3%)**	670 ▲42
車両売却・処分	30	27 (90.2%)	**37** **(135.2%)**	19 +18
事業利益	64	58 (90.4%)	**58** **(101.4%)**	59 ▲0
サービス稼働	55	53 (96.1%)	**54** **(101.5%)**	59 ▲4
車両売却・処分	8	4 (53.9%)	**4** **(99.3%)**	0 +4

（下段：前年同期比）

【グラフ-3】タイムズカー総台数(台)・会員数(千人)



© PARK24 CO., LTD

タイムズカー専用のサービス稼働は軟調に推移し、売上高は修正計画を未達
一方で、営業費用も想定を下回ったため(次ページご参照)、事業利益は概ね修正計画どおりの進捗

► `26/10月期 タイムズカー専用は、売上高 506億円(修正計画差▲42億円)、事業利益42億円(同▲0億円)

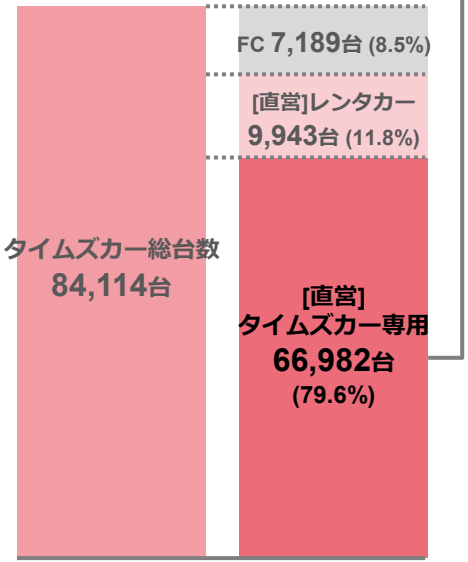
（下段：前年同期比・修正計画差）

【表-7】上期 サービス稼働 P/L 内訳 (億円)

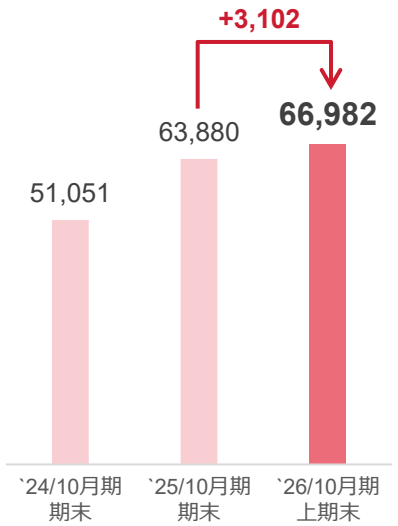
	`24/10月期	`25/10月期	`26/10月期	
	実績	実績	**実績**	修正計画
売上高	489	569 (116.3%)	**628** **(110.3%)**	670 ▲42
タイムズカー専用	357	439 (122.8%)	**506** **(115.3%)**	542 ▲35
レンタカー 他	131	129 (98.5%)	**121** **(93.6%)**	128 ▲6
事業利益	55	53 (96.1%)	**54** **(101.5%)**	59 ▲4
タイムズカー専用	34	33 (97.2%)	**42** **(128.3%)**	42 ▲0
レンタカー 他	21	20 (94.5%)	**11** **(57.9%)**	16 ▲4

(カッコ内：構成比)

【グラフ-4】上期末 タイムズカー台数内訳



【グラフ-5】タイムズカー専用台数(台)



※ 直営のタイムズカー専用とレンタカーにおける営業費用(≒事業利益)の按分は、一定の基準に則った概算
※ [直営]レンタカーにおいても、大半の車両には車載器を搭載しており、カーシェアとしても貸出可能。需要に応じてカーシェア⇆レンタカーで柔軟に運用。

© PARK24 CO., LTD

コストマネジメントに加え、増車の抑制・軟調な稼働等により営業費用が修正計画を下回り、事業利益は概ね修正計画どおり

【表-8】`26/10月期 上期 タイムズカー専用(カーシェア) 修正計画差 詳細 (億円)

	実績	修正計画	修正計画差
売上高	506	542	▲35
営業費用	▲464	▲499	+35
固定費(人件費・ICTコスト等)	**▲72**	**▲79**	**+7**
車両変動費	▲268	▲276	+8
車両原価	**▲130**	**▲133**	**+3**
駐車場賃料	**▲83**	**▲86**	**+3**
その他	▲54	▲56	+2
稼働変動費	▲123	▲143	+19
燃料費	**▲58**	**▲68**	**+9**
事故費	**▲41**	**▲48**	**+7**
その他	▲23	▲25	+1
事業利益	42	42	▲0

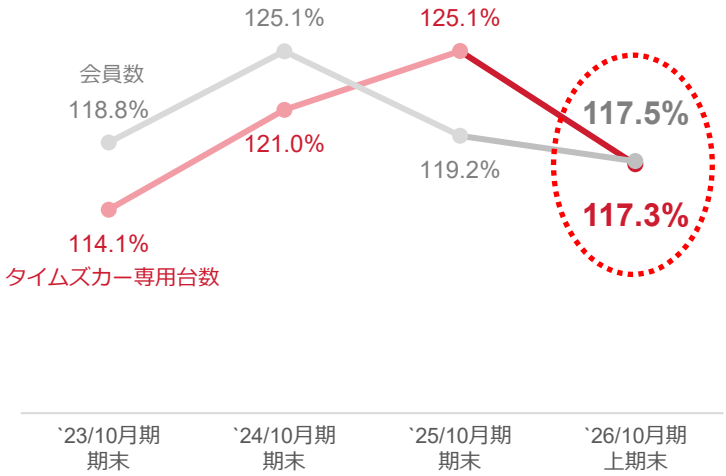
- コストマネジメント等により営業費用を抑制
- 想定よりも増車を抑制したことで営業費用が下振れ
- 稼働が軟調だったことに加え、ガソリン単価も想定を下回る
  (実績単価 約162円・修正計画 165円)
- 稼働が軟調だったことに加え、事故１件当たりの費用が想定を下回る
  (件当たり事故費 計画比 91.5%)

© PARK24 CO., LTD

上期は増車ペースが会員増加ペースを上回っていたため、台・月当たり売上高(サービス稼働)は軟調
各種施策により上期末でペースを逆転、下期に稼働改善を図る

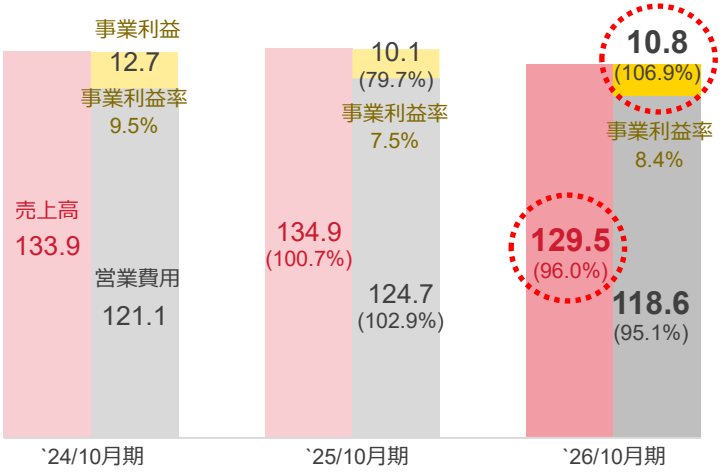
- `26/10月期は増車ペースを緩めるも、`25/10月期に行った増車により、`26/10月期の上期は、依然としてタイムズカー専用台数の前年同期末比が、会員数の前年同期末比を上回る
- 上期末にて前年同期末比が逆転、下期から台・月当たり売上高の改善を図る
- 軟調な稼働に伴う稼働変動費の減少等により(前ページご参照)、台・月当たり事業利益は前年同期比で伸長

【グラフ-6】タイムズカー専用台数・会員数 前年同期末比



（下段：前年同期比）

【グラフ-7】上期 タイムズカー専用 台・月当たり損益 (千円)



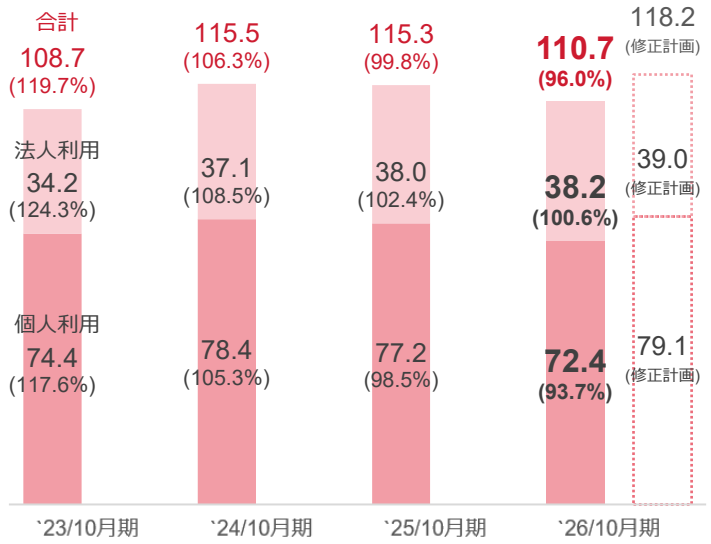
© PARK24 CO., LTD

台・月当たり利用料が軟調、利用料単価は増加も利用件数が減少

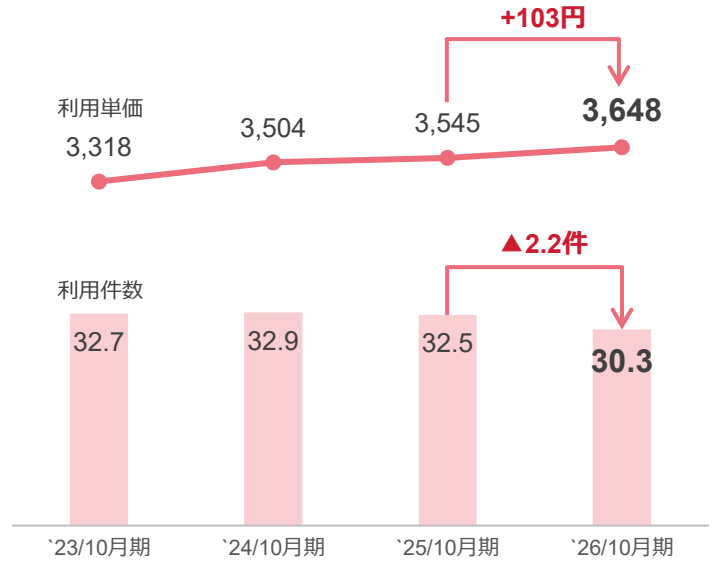
- 特に個人の稼働が軟調で前年同期・修正計画を下回る、法人は修正計画未達も前年同期からは回復傾向
- `25年12月からの料金改定により、利用単価は前年同期比で増加も、利用件数は先述の増車ペースと会員増加ペースのバランスにより減少

（下段：前年同期比）

【グラフ-8】上期 タイムズカー専用 台・月当たり利用料
個人 + 法人 分解 (千円)



【グラフ-9】上期 タイムズカー専用 台・月当たり利用料
利用単価(円)×利用件数(件) 分解

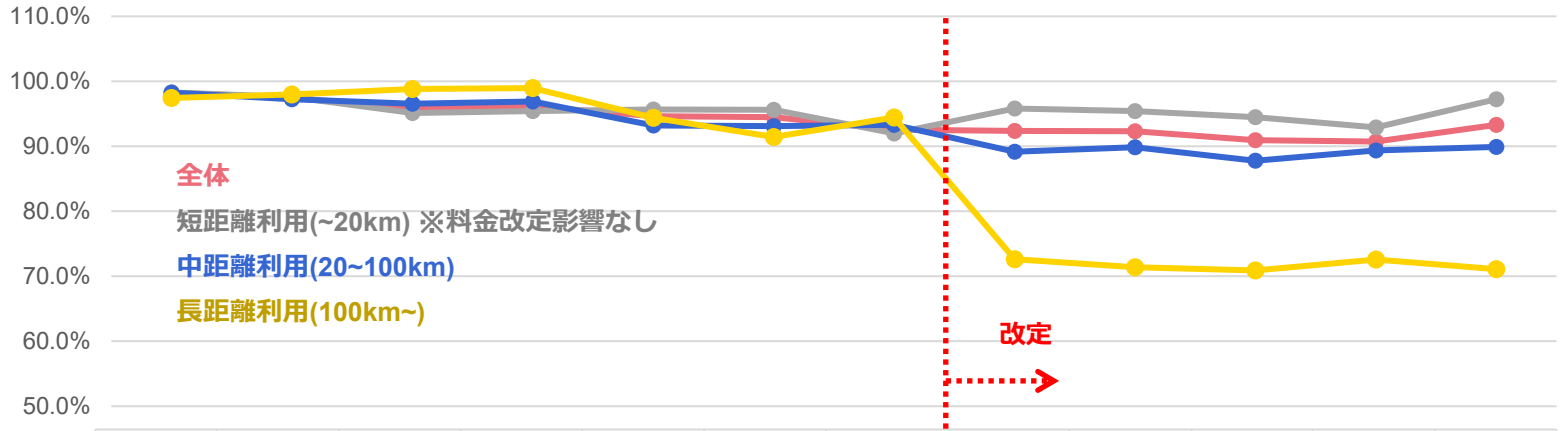


© PARK24 CO., LTD

`25年12月の料金改定以降、6時間以内の中長距離利用件数が減少

- ▶ 距離料金が発生する条件を「6時間以上の利用」から「20km以上の利用」に改定、これに伴い6時間以内の中長距離利用が減少
- ▶ ただし距離料金発生による全体的な利用料の増加や、利用の長時間化により吸収

【グラフ-10】利用距離別 台・月当たり利用件数(6時間以内利用) 前期比



	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
全体	98.2%	97.5%	95.8%	96.2%	94.6%	94.5%	92.6%	92.4%	92.3%	91.0%	90.7%	93.3%
短距離利用(~20km)	98.3%	97.6%	95.1%	95.4%	95.7%	95.6%	92.0%	95.8%	95.4%	94.5%	92.9%	97.2%
中距離利用(20~100km)	98.3%	97.3%	96.5%	96.9%	93.2%	93.1%	93.3%	89.2%	89.9%	87.8%	89.4%	89.9%
長距離利用(100km~)	97.4%	98.0%	98.8%	99.0%	94.4%	91.4%	94.4%	72.6%	71.4%	70.9%	72.6%	71.1%

© PARK24 CO., LTD

コロナ禍での事業環境の変化等を受け、短中期的な業績の回復が見通せない英国事業を再編
英国版タイムズパーキング(TP)中心の小規模事業にて再スタート

英国 進出時 (2017年 買収)

- ▶ 日本同様、オーナー様に毎月賃料を支払うことで駐車場施設を借り受け、時間貸駐車場を展開するビジネスモデル
- ▶ ただし、日本で展開するタイムズパーキングとは以下の３点が異なる
  - ① **大型駐車場に偏重**
  - ② **契約期間が長期**
  - ③ **オーナー様との契約にインフレ条項あり**(月々支払う賃料が物価に連動して上昇)
- ▶ 買収後３年程度はガバナンス体制の整備等に注力しつつ、**毎期安定的に事業利益を計上(黒字)**

2020年以降 (コロナ禍以降)

- ▶ コロナ禍で駐車場の需要が激減、**コロナ禍後も在宅勤務の定着等で需要の回復は限定的**、さらに**インフレ条項に基づき駐車場の賃料は増加傾向**が継続
- ▶ 契約期間が長期のため、**赤字駐車場も(契約満期による)解約が困難で、構造的な赤字事業**に
- ▶ 赤字の状況を踏まえ、英国版TPの開発に注力

英国事業再編 (2026年3月)

- ▶ 英国子会社のAdministration開始を契機に、買収前から展開していた**大型・長期リース契約の駐車場事業から脱却、英国版TP中心の小規模事業にて再スタート**
- ▶ B/S上ののれん・契約関連無形資産の大半が消失、さらに`28/10月期適用予定の新リース会計基準で計上見込みの使用権資産・リース債務が大幅に縮小したことで、**バランスシートリスクを大幅に低減**

© PARK24 CO., LTD

全地域でサービスの稼働は堅調、概ね修正計画どおりの進捗

(下段：前年同期比・修正計画差)

【表-9】売上高・事業損益 (億円)

	`25/10月期	`26/10月期	
	実績	**実績**	修正計画
売上高	408 (106.1%)	**338** **(83.0%)**	312 +26
英国	227 (110.2%)	**148** **(65.0%)**	136 +12
豪州	103 (95.3%)	**105** **(101.8%)**	94 +11
台湾	48 (113.7%)	**54** **(112.8%)**	54 +0
SG・MY	28 (106.5%)	**30** **(108.0%)**	28 +2
事業損益	▲1 (-%)	**8** **(-%)**	5 +3
英国	▲10 (-%)	**▲8** **(-%)**	▲8 ▲0
豪州	0 (-%)	**5** **(3035.2%)**	3 +2
台湾	7 (106.4%)	**8** **(117.2%)**	7 +1
SG・MY	1 (72.1%)	**3** **(192.3%)**	3 +0

(下段：前年同期比・修正計画差)

【表-10】**[現地通貨ベース]** 売上高・事業損益

	`25/10月期	`26/10月期	
	実績	**実績**	修正計画
英国 (百万GBP)			
売上高	117 (105.6%)	**71** **(60.6%)**	68 +3
事業費用	▲122 (104.6%)	**▲75** **(61.2%)**	▲72 ▲3
事業損益	▲5 (-%)	**▲4** **(-%)**	4 ▲0
為替(円/GBP)	193.9	**208.2**	200.0
豪州 (百万AUD)			
売上高	106 (94.5%)	**100** **(94.7%)**	98 +1
事業費用	▲106 (93.6%)	**▲95** **(90.3%)**	▲95 +0
事業損益	0 (-%)	**4** **(2822.5%)**	3 +1
為替(円/AUD)	97.7	**105.1**	95.0

【英国】※1月～再編後の業績

- 再編により売上高は前期より縮小も、主に管理受託駐車場の稼働が好調で修正計画を超過
- 再編までの赤字や、一部残存した赤字駐車場により事業損益は赤字、概ね修正計画どおり

【豪州】

- 赤字駐車場の満了に伴う整理により、前期より収益性改善
- 第２四半期まではサービスの稼働も堅調
- ただし、中東情勢による燃料費高騰を受け、在宅勤務推奨等の公的施策の発令があり、下期のサービス稼働は不透明

【台湾】

- サービスの稼働堅調
- 概ね修正計画どおりの進捗

【SG・MY】

- SGは事業売却により下期より収益貢献なし
- MYは堅調に推移

© PARK24 CO., LTD

英国は事業再編により運営件数が大幅に減少、その他の地域は新規開発を推進

（下段：前期末差）

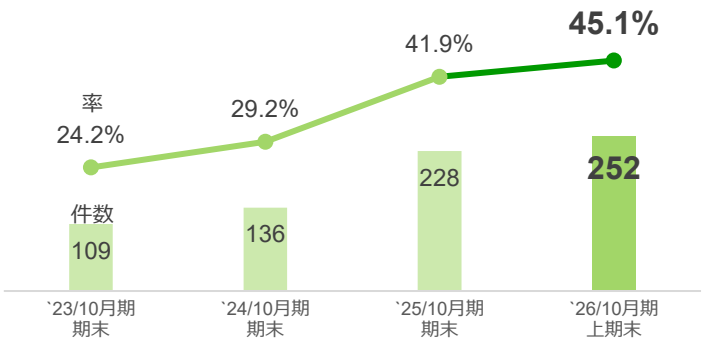
【表-11】各国版TP 運営件数(件)・ 全駐車場に占める割合(率)

	`23/10月期 期末	`24/10月期 期末	`25/10月期 期末	**`26/10月期 上期末**
各国版TP件数	1,216 (+280)	1,379 (+163)	1,589 (+210)	**1,503 (▲86)**
英国	254 (+99)	272 (+18)	247 (▲25)	**60 (▲187)**
豪州	109 (+43)	136 (+27)	228 (+92)	**252 (+24)**
台湾	791 (+104)	881 (+90)	1,004 (+123)	**1,077 (+73)**
SG・MY	62 (+34)	90 (+28)	110 (+20)	**114 (+4)**
各国版TP率	49.6%	53.2%	58.9%	**71.0%**
英国	37.5%	39.8%	38.4%	**51.3%**
豪州	24.2%	29.2%	41.9%	**45.1%**
台湾	97.9%	97.8%	97.9%	**98.1%**
SG・MY	12.0%	16.6%	22.7%	**33.1%**

【表-12】英国 駐車場内訳

	`25/10月期 期末		**`26/10月期 上期末**
英国駐車場件数	643	事業再編	**117 (▲526)**
英国版TP	247		**60 (▲187)**
大型・長期リース契約駐車場	179		**7 (▲172)**
管理受託駐車場	217		**50 (▲167)**

【グラフ-11】豪州 各国版TP 運営件数・率



© PARK24 CO., LTD

順調に展開を拡大し成長中、TPLモビリティは2026年４月に２つのサービスを開始し、全６サービスに

TPL駐車場

▼天保山駐車場 (海遊館・大阪)



▼京成上野駅駐車場
(京成不動産・東京)



▼ＪＰタワー・ＫＩＴＴＥ駐車場
(ＪＰグループ・東京)



▼７７Ｐａｒｋ二日町
(七十七銀行・宮城)



TPLモビリティ

2023年12月～
駅レンタカー smart west
(JR西日本レンタカー＆リース)

駅レンタカー
smart west
Times CAR

2024年５月～
はこねカーシェア
(箱根DMO)

はこねカーシェア
はこシェア

2025年７月～
富士急カーシェア
(富士急グループ)

Fujikyu Car Share
Times CAR

2025年12月～
７７Mobility
(七十七銀行)

77 GROUP
Times CAR

2026年４月～
京成カーシェア
(京成不動産)

KEISEI CAR SHARE
Times CAR

2026年４月～
東武カーシェア
(東武鉄道)

TOBU CAR SHARE
Times CAR

© PARK24 CO., LTD

I. 上期 連結実績

II. セグメント別 実績

III. 財務状況

IV. 業績予想修正

【語句の定義】
- 上期＝第２四半期(中間) 連結累計期間
- 修正計画＝`26年3月17日発表の修正計画
- 再修正計画＝`26年6月15日発表の修正計画

© PARK24 CO., LTD

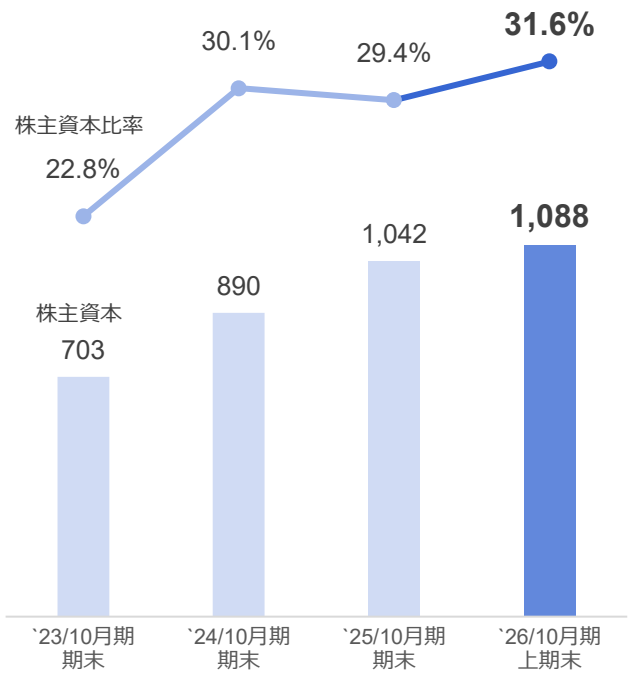
株主資本1,088億円・株主資本比率31.6%、親会社株主に帰属する中間純利益の計上により株主資本は増加

【表-13】連結貸借対照表 (億円)

	`24/10月期 期末	`25/10月期 期末	**`26/10月期 上期末**	前期末差
資産合計	2,957	3,543	**3,442**	▲101
うち 現金及び預金	487	804	**303**	▲500
うち のれん・契約関連無形資産	218	182	**67**	▲114
負債合計	2,175	2,561	**2,336**	▲225
うち 有利子負債	1,439	1,726	**1,647**	▲78
純資産合計	781	981	**1,106**	+124
うち 株主資本	890	1,042	**1,088**	+46
株主資本比率	30.1%	29.4%	**31.6%**	+2.2pt
ネットD/Eレシオ*	1.07倍	0.88倍	**1.23倍**	+0.35

*ネットD/Eレシオ：(有利子負債ー現金及び預金)／株主資本

【グラフ-12】株主資本(億円)・株主資本比率(%)



© PARK24 CO., LTD

I. 上期 連結実績

II. セグメント別 実績

III. 財務状況

IV. 業績予想修正

【語句の定義】
- 上期＝第２四半期(中間) 連結累計期間
- 修正計画＝`26年3月17日発表の修正計画
- 再修正計画＝`26年6月15日発表の修正計画

© PARK24 CO., LTD

英国事業再編に係る特別損失の見込みと実績の差異や、上期までの各事業の実績を反映

- ▶ 英国事業再編に係る特別損失87億円(修正計画差 +162億円) を反映
- ▶ セグメント別は、上期実績を反映、下期は修正計画を据え置き

【表-14】連結業績予想 (億円)

(下段：前期比)

	`25/10月期	`26/10月期			
	実績	修正計画	**再修正計画**	対 修正計画 差	対 修正計画 比
売上高	4,061 (109.5%)	4,100 (100.9%)	**4,110** **(101.2%)**	+10	100.2%
営業利益	375 (97.1%)	415 (110.5%)	**425** **(113.1%)**	+10	102.4%
経常利益	341 (96.4%)	385 (112.7%)	**395** **(115.6%)**	+10	102.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	159 (85.5%)	260 (163.3%)	**440** **(276.4%)**	+180	169.2%

【表-15】セグメント別 業績予想 (億円)

(下段：前期比)

	`25/10月期	`26/10月期			
	実績	修正計画	**再修正計画**	対 修正計画 差	対 修正計画 比
経常利益	341	385 (112.7%)	**395** **(115.6%)**	+10	102.6%
駐車場事業国内	375	377 (100.4%)	**379** **(100.9%)**	+2	100.5%
モビリティ事業	148	185 (124.3%)	**185** **(124.3%)**	±0	100.0%
駐車場事業海外	3	13 (430.7%)	**16** **(530.1%)**	+3	123.1%
事業開発(TPL)	-	3 (-%)	**3** **(-%)**	±0	100.0%
その他 (調整額/本社コスト等)	▲185	▲193	**▲188**	+5	-%

© PARK24 CO., LTD

`26/10月期の配当は現時点で65円/株を据え置き、`27/10月期までの株主還元方針も変更なし

前提	▶持続的な成長に必要な投資と、自然災害や感染症流行等のリスクに耐えうる株主資本を確保したうえで、それを超える余剰利益は株主還元を中心に検討 ▶ただし現金配当での株主還元はDOE10%・配当性向50%程度を目安とし、それ以外の余剰利益は自社株買い等の追加還元を検討
`27/10月期 基本方針	▶株主資本の必要水準を900億円程度に設定し、それを超える余剰資金は株主還元を中心に検討 ▶`26/10月期末の株主資本は、今回の修正計画にて1,210億円を見込む ▶現金配当としては、現時点では65円/株 (DOE9.9%・配当性向25.2%)を据え置き
`28/10月期 以降の見通し	▶前提とする株主還元の方針は変更しない見込み ▶`28/10月期からの新リース会計基準適用の影響等に係るデット投資家(銀行・格付機関含む)とのコミュニケーションを踏まえ、株主資本の必要水準を再定義

© PARK24 CO., LTD

免責事項

本資料に記載されている業績目標・戦略並びにその他の記述のうち過去の事実でないものは、いずれも当社が現在入手可能な情報を基にした見通しとなります。

実際の業績等は、経営環境の変動やその他の不確実な要因により、これら見通しと大きく異なる場合があります。

© PARK24 CO., LTD